九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[015] 言語文化論究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/5458

出版情報：言語文化論究. 15, 2002-02-15. 九州大学大学院言語文化研究院
バージョン：
権利関係：

個人研究業績一覧

(2000年11月～2001年10月)

言語科学部門　言語教育学講座

新保　弼彬

－「見霊者ゲーテとその文学(1)」『言語文化論究』No. 13, pp. 43-54. 九州大学大学院言語文化研究院, 2001年２月.（論文・単著）

－『ドイツトラベル会話辞典』, 296頁, 郁文堂, 2001年３月.（著書・共著）

－"Zur Genese der Schwärmergestalt in Schillers 'Geisterseher'" SUEVICA Beiträge zur schwäbischen Literatur-und Geistesgeschichte Bd. 8, hrsg. v. R. Breymayer, pp. 139-156. 2001年４月.（論文・単著）

－「見霊者ゲーテとその文学(2)」『言語文化論究』No. 14, pp. 31-50. 九州大学大学院言語文化研究院, 2001年７月.（論文・単著）

小野　和人

－"The Sun As A Morning Star : A Study of the Closing Words of *Walden*"『ヘンリー・ソロー研究論集』No. 27, pp. 1-12. 日本ソロー学会, 2001年３月.（論文・単著）

－ヘンリー・ソロー「月下の自然」("The Moon")『言語文化論究』No. 14, pp. 205-219. 九州大学言語文化研究院, 2001年７月.（翻訳・単著）

廣田　　稔

－「写実と想像のはざま —「意識下の意識」』ワーズワスの詩想への一考察 Between Fancy and Reality － A Study of "under-sense" in *The Prelude*」『言語文化論究』No. 13, pp. 1-13. 九州大学大学院言語文化研究院, 2001年２月.（論文・単著）

－「シャルル・ヴァグネル：『簡素な生活』とワーズワス的思想」日本比較文学会九州大会　於：佐賀女子短期大学, 2001年７月.（口頭発表・単独）

田中　陽子

－『テオチム農家』の切り拓く作品空間 — 循環する時間・大地・家を通して —『言文論究』13号, pp. 109-119. 九州大学言語文化研究院, 2001年２月.（論文・単著）

松村　瑞子

－「女性マンガにおける女性ことば」第２回韓日国際言語・文化フォーラム, 於：北九州大学, 2001年２月.（口頭発表・単独）

－「日本語の会話に見られる男女差」『比較社会文化』第７号, pp. 69-75. 2001年３月.（論文・単著）

－「日本語の女性語 — 女性語＝劣性の言語か —」『韓日言語文化研究』第２巻１号, pp. 117-30. 2001年９月.（論文・単著）

井上奈良彦

－「九州大学の英語教育改革」広島大学教養的教育改革の全学研修会　於：広島県　グリーンピア安浦, 2001年３月８日.（講演・単独）

－「3D-IES（三次元仮想環境を利用した新教育システム）の英語教育への応用」『日本コミュニケーション学会九州支部第７回大会 Proceedings』, pp. 114-128. 日本コミュニケーション学会九州支部, 2001年３月.（論文・共著）

－「日本人の議論とコミュニケーション」国立台湾大学日本語文学系講演会　於：国立台湾大学日本語文学系, 2001年３月21日.（講演・単独）

－「九州大学の英語教育改革」『広島大学教的教育改革の全学研修会報告書』広島大学教養的教育研修会実行委員会, pp. 38-41. 2001年７月.（報告・単著）

－"Laputa Project: The Potential of the 3D Interactive Education System in College English

Education", *Proceedings of The Fourth Conference on Foreign Language Education and Technology*, pp. 429-437. 2001年７月（論文・共著）

山村ひろみ

－"Nuevo acercamiento a la concordancia de tiempos－con especial referencia a la interpretación propuesta por Carrasco Gutiérrez (1998)－"*Lingüística Hispánica* 23, pp. 109-131. 関西スペイン語学研究会，2001年１月．（論文・単著）

－"La función básica del pretérito imperfecto y la delimitación temporal" 第１回韓国イスパニヤ学会国際学会　於：全北大学，大韓民国，2001年６月23日．（口頭発表・単独）

－「estar siendo について」『言語文化論究』No. 14, pp. 143-166. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年７月．（論文・単独）

－「小説の地の文における日本語の時制・アスペクト形式と対応するスペイン語の形式 ― 遠藤周作『沈黙』を素材として ―」第21回日本スペイン語学セミナー（SELE2001）於：上智軽井沢セミナーハウス，2001年８月25日．（口頭発表・単独）

志水　俊広

－「新しい Computer-Based TOEFL（CBT）の特徴について」長崎県高等学校教職員組合第48次教育研究集会　於：長崎県立大村城南高校，2000年11月．（口頭発表・単独）

－「3D-IES（三次元仮想環境を利用した新教育システム）の英語教育への応用」『日本コミュニケーション学会九州支部第７回大会プロシーディングス』pp. 114-128. 日本コミュニケーション学会九州支部，2001年３月．（論文・共著）

－「映画を見て英語（外国語）ができるようになるか？」映画英語教育学会九州支部第３回大会　於：中村学園大学，2001年５月．（口頭発表単独）

－「IT 革命と外国語教育」外国語教育メディア学会第33回九州支部研究大会　於：福岡大学，2001年６月．（口頭発表　単独）

－「Computer-Based TOEFL（CBT）の特徴とその問題点」『九州英語教育学会紀要』No. 29, pp. 99-104. 九州英語教育学会，2001年７月．（論文・単著）

－"Laputa Project: The potential of the 3D Interactive Education System in college English education" *FLEAT IV Proceedings*, pp.429-435. The Fourth Conference on Foreign Language Education and Technology. 2001年７月．（論文・共著）

－「語学文学研究について」平成13年度長崎県立諫早高等学校学部・学科研究会　於：長崎県立諫早高等学校，2001年８月．（口頭発表　単独）

言語科学部門　言語情報学講座

高藤　冬武

－「フランス文学と恋愛」『プシコ』No８, pp54-55. 冬樹社，2001年５月．（その他・単著）

－「バンジャマン・コンスタン「日記」」『言語文化論究』No14, pp. 221-252. 九州大学言語文化研究院，2001年７月．（翻訳・単著）

田島　松二

－「「改革のための小委員会」最終報告を終えて」『日本中世英語英文学学会会報』第33号，pp. 16-17. 2001年３月．（その他・単著）

－『わが国の英語学100年 ― 回顧と展望』南雲堂，225頁．2001年５月．（著書・単著）

－「英語の楽しさへの誘い」鹿児島県立種子島高等学校特別講演会，2001年７月．（講演）

－「リレー連載：英語・英文学研究の課題(4) ― 英語学文献書誌を編纂して思うこと」『英語青年』（研究社）2001年11月号，pp. 30-32(498-500). 2001年10月．（論説・単著）

－『英語史研究会会報』第４号，2000年12月　第５号．2001年６月．（研究会会報・編集発行）

－ *The Kyushu Review* 第６号，2001年10月．（学術研究誌・編集発行）

恒吉　法海

－ジャン・パウル著『ジーベンケース』九州大学出版会，pp. 5-568. 解題 pp. 569-582. 2000年11月.（共訳，解題・単著）

－「ハーリヒとデ・ブロイン」『言語文化論究』No. 13, pp. 55-64. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月.（論文・単著）

羽賀　賢二

－カッシーラー『デカルト，コルネーユ，スウェーデン女王クリスティナ』工作舎，2000年９月.（翻訳・共訳）

－「カッシーラーと人文科学の基礎付けの問題」，上記翻訳書　pp. 178-193.（総説・単独）

田中　俊也

－『ワードパル和英辞典』（荒木一雄，天野政千代編），小学館，2001年１月.（項目分担執筆）

－"Prosodic Features of Old English Preterite-Present Verbs: Evidence from *Beowulf*"『英語英文学論叢』第51集，pp. 1-26. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年１月.（論文・単著）

－"Where Does Gmc. *ōg*- 'fear' Come From?: The Problem of the Original Base Structure"『言語文化論究』第13号，pp. 139-148. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月.（論文・単著）

－"Towards Tracing the Quondam Morpho-Semantic Category of a Given Indo-European Verb: A Method Grounded upon the Hypothesis of Proto-Indo-European as an Active Language."『言語科学』第36号，pp. 29-59. 九州大学大学院言語文化研究院言語研究会，2001年２月.（論文・単著）

－"The Indo-European Background of Old English *ge-neah* 'is sufficient': Application of a Non-Brugmannian Method."『言語文化論究』第１４号，pp. 127-141. 九州大学大学院言語文化研究院 2001年７月.（論文・単著）

江口　巧

－「英語の等位接続に対する制約 ― 等位項に共通する特性 ― 」『言語科学』第36号，pp. 61-72. 九州大学大学院言語文化研究院言語研究会，2001年２月.（論文・単著）

大津　隆広

－「共通教科書 A Passage to English を用いた英語の授業」『言語文化論究』No. 13, pp. 149-161. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年３月.（教育ノート・単著）

－「照応と関連性」『言語文化論究』No. 14, pp. 113-126. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年７月.（論文・単著）

－"Challenging Environmental Issues through Movies" 金星堂，2001年９月. Unit 10を執筆担当.（教科書・共著）

－「外国教育改革「単一から多様へ」とその展望」平成13年度国立五大学言語文化部シンポジウム於：東北大学，2001年10月17日.（口頭発表単独）

鈴木　右文

－"Issues for Applying Chatter Bots to Foreign Language Learning in Virtual Reality" Proceedings of The Fourth IASTED International Conference on Internet and Multimedia Systems and Applications, pp. 374-379. 2000年11月.（口頭発表（於：ラスベガス）及び論文・共著）

－"Cyber Campus beyond Borders: Use of 3D-IES (Three-Dimensional Interactive Education System) for Student Exchanges" 九州大学アジア学長会議（2000 Conference of Asian University Presidents 於：九州大学，2000年12月.（口頭発表・共同）

－「英語共通教科書と九州大学における英語教育の改善」日本科学者会議福岡支部六本松班例会於：九州大学，2000年12月.（口頭発表・単独）

－「３次元仮想空間チャットシステム利用の英語授業における成績算出方法について」『英語英

文学論叢』第51集，pp. 27-38．九州大学英語英文学研究会，2001年１月．（論文・単著）

－「英語共通教科書の導入 －A Passage to English－」『radix』第27号，pp. 12-13．九州大学全学共通教育広報，2001年１月．（その他・共著）

－「NP移動の廃止について」『言語科学』第36号，pp. 73-82．九州大学大学院言語文化研究院言語研究会，2001年２月．（論文・単著）

－「海外英語研修の意義 ― ケンブリッジ大学で学ぶ九大生 ―」『言語文化論究』No. 13，pp. 163-175．九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月．（論文・単著）

－「ＩＴ（３次元仮想空間チャットシステム）による英語授業」九州大学の英語教育を考える会英語教育講演会（九州大学大学院言語文化研究院と共催）於：九州大学，2001年２月．（口頭発表・単独）

－「ネットワーク利用の遠隔英語授業」遠隔教育セミナー（九州大学言語文化研究院主催）於：九州大学，2001年３月．（口頭発表・単独）

－「チャットを利用した英語教育」於：熊本大学大学教育研究センター，2001年３月．（講演・単独）

－「3D-IES（三次元仮想環境を利用した新教育システム）の英語教育への応用」『日本コミュニケーション学会九州支部第７回大会 Proceedings』，pp. 114-128．日本コミュニケーション学会九州支部，2001年３月．（論文・共著）

－「仮想空間を利用した外国語教育を支援するための TA ロボットシステムの構想」『火の国情報シンポジウム2001一般講演論文集』pp. 1-8．情報処理学会九州支部，2001年３月．（口頭発表（於：九州大学）及び論文・共著）

－『[最新]英語構文事典』「命令文」の項を担当，pp 125-139．大修館書店，2001年５月．（著書・分担執筆）

－「映画の世界」（連載）『反戦情報』，「シンドラーのリスト」No. 201，p20，2001年５月，「ホタル」No. 202, p20, 2001年６月，「遠い夜明け」No. 203，p20，2001年７月，「サンダカン八番娼館・望郷」No. 204，p21，2001年８月，「キリング・フィールド」No. 205，p21，2001年９月．（その他・単著）

－「３次元仮想空間チャットシステムにおける英語の授業方法の開発」平成13年度科学研究費補助金特定領域研究（A）120「高等教育改革に資するマルチメディアの高度利用に関する研究」第１回領域全体会議　領域A02「外国語教育の高度化の研究」分科会　於：学術総合センター（東京），2001年６月．（口頭発表・単独）

－"Laputa Project: The Potential of the 3D Interactive Education System in College English Education" *Proceedings of The Fourth Conference on Foreign Language Education and Technology*, pp. 429-437．2001年７月（論文・共著）

－「大学間双方向遠隔英語授業の試みと諸問題」『言語文化論究』No. 14，pp. 169-183．九州大学大学院言語文化研究院，2001年７月．（論文・単著）

－「仮想三次元空間での外国語教育を支援する TA ロボットシステム」情報教育シンポジウム SSS 2001－深化する情報教育－（情報処理学会「コンピュータと教育」研究会），2001年８月．（口頭発表及び論文（『情報教育シンポジウム論文集』）・共著）

－『Challenging Environmental Issues through Movies 地球防衛軍出動せよ』Unit 8「都市開発　平成狸合戦ぽんぽこ」を担当，pp29-32．金星堂，2001年９月．（教科書・共著）

－「英語共通教科書と３次元仮想空間チャットシステム」『第49回九州地区大学一般教育研究協議会議事録』pp. 91-98．2001年９月．（その他・単著）

カスヤン．アンドレアス

－"Das mündlich-muttersprachliche Mitteilungsäquivalent: Ein neuer Ansatz für die Bedeutungsvermittlung." *Germanistische Linguistik* No.155-156，pp.179-184．Forschungsinstitut für deutsche Sprache in

Marburg, 2000年12月.（論文・共著）
－「日本人学生向けドイツ語授業におけるバイリンガル教授法」第134 回言語研究会　於：九州大学，2000年12月14日.（口頭発表　単独）
－“Betrachtungen zur Verbvalenz und ihrer Bedeutung für den Deutschunterricht in Japan.”『言語文化論究』No. 14, pp. 105-112. 九州大学言語文化研究院，2001年７月.（論文・単著）
－“Zur Integration von Phonetik-, Grammatik- und Wortschatzarbeit im Deutschunterricht für japanische Studenten.”第12回国際ドイツ語教育学会　於：ルツェルン（スイス）2001年８月３日.（口頭発表　単独）

文化情報学部門　メディア文化情報学講座

森　茂太郎
－「ナンシー・ヒューストン《天使の記憶》」西日本新聞，2000年12月.（書評）
－「大いなるかな，エペソスのアルテミス(1) ― メリメ《イールのヴィーナス》をめぐって」『ステラ』No. 20, pp. 33-40. 九州大学フランス語フランス文学研究会, 2001年９月.（論文・単著）

太田　一昭
－“Elizabethan Players and the Vagabond Acts” *Shakespeare Studies* vol.38, pp. 54-76. The Shakespeare Society of Japan, 2001年８月.（論文・単著）
－「ジュリエットの年齢」,『シェイクスピアを読み直す』(柴田稔彦編　研究社, 2001年10月), pp. 3-19.（論文・単著）
－「英国歴史劇はスチュアート朝において衰退したか」第40回シェイクスピア学会セミナー（司会，佐野隆弥）於：九州大学，2001年10月.（口頭発表・単独）

徳見　道夫
－「錯綜する情報 ― シェイクスピアの『マクベス』を中心に」日本シェイクスピア学会第39回全国大会　於：神戸松蔭女子学院大学, 2000年10月.（口頭発表・単独）
－「ヘンリー五世の著名な勝利 ― アジンコートにおける名誉ある戦いを含む」（下）『英語英文学論叢』第51集，pp. 37-56. 2001年１月.（翻訳・単独）
－「二つのホリンシェッドの『年代記』とシェイクスピアの第二・四部作」日本シェイクスピア学会第40回全国大会　於：九州大学，2001年10月.（口頭発表・単独）
－「錯綜する情報 ― 『マクベス』を中心に」『シェイクスピアを読み直す』(柴田稔彦編，研究社), pp. 62-73. 2001年10月.（論文・単独）

津村　正樹
－「反ファシズムと罪責」（アンドレーアス・ゾルバッハ著)『東ドイツ文学』第５号　pp. 141-182. イルムの会 ― 東ドイツ文学会，2001年７月10日.（翻訳・単著）

阿尾　安泰
－「ジャン＝ジャック・ルソー像の揺らぎを求めて ― 在外研究資料概観 ― 」『ＳＴＥＬＬＡ』第20号，pp. 91-104. 九州大学フランス語フランス文学研究会，2001年９月.（論文・単著）

福元　圭太
－「一元論の射程　― エルンスト・ヘッケルの思想(1) ― 」『言語文化論究』No. 13, pp. 79-88. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月.（論文・単著）
－「個体発生・系統発生・精神分析　― エルンスト・ヘッケルの思想(2) ― 」『言語文化論究』No. 14, pp. 19-29. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年７月.（論文・単著）

栗山　暢
－「コンピュータによる文字列データ処理の一モデルとしての短歌自動生成装置」『言語文化論究』No. 13, pp. 89-107. 九州大学言語文化研究院，2001年３月.（論文・単著）

－「ドイツ語形態素解析のための覚え書」『言語文化論究』No. 14, pp. 253-262. 九州大学言語文化研究院, 2001年７月.（研究ノート・単著）

文化情報学部門　比較言語文化学講座

青山　太郎

－「ロシアの性愛論Ⅶ, 去勢派」『言語文化論究』No. 13, pp. 121-137. 九州大学言語文化研究院, 2001年２月.（論文・単著）

－「ロシアの性愛論Ⅷ, 去勢派　２」『言語文化論究』No. 14, pp. 1-17. 九州大学言語文化研究院, 2001年７月.（論文・単著）

岩佐　昌暲

－「精読　李国文『「悵惘」』『中国語』490号, pp. 62-64. 内山書店, 2000年11月.（その他・単著）

－『紅衛兵詩選』pp. 1-293. 中国書店, 2001年３月.（編著・共著）

－“On the Light／Darkness Model”『比較社会文化』第７巻, pp. 119-125. 九州大学大学院比較社会文化学府, 2001年３月.（論文・単著）

－「出発期の馮至 ― 『緑衣人』を読む」平成13年度九州中国学会大会　於：琉球大学, 2001年５月19日.（口頭発表・単独）

－「中国現代文学中的伝統創作思維模式」中国現代文学伝統“国際学術研討会　於：南京大学中国現代文学研究中心, 2001年７月10日－13日.（口頭発表・単独）

－「文学は「東アジア世界」を共有できるか」第10回東アジア学会　於：西南学院大学, 2001年９月８日.（口頭発表・単独）

山内　正一

－村田薫・森田典正編『マージナリア ― 隠れた文学／隠された文学』（北星堂, 1999年）,『イギリス・ロマン派研究』第25号, pp. 67-70. 日本イギリス・ロマン派学会, 2001年３月.（書評・単著）

－「詩人と医者と『慰者』 ― キーツと〈癒し〉の詩学」『比較社会文化』第７巻, pp. 127-37, 九州大学大学院比較社会文化学府, 2001年３月.（論文・単著）

－『緑と生命の文学 ― ワーズワス, ロレンス, ソロー, ジェファーズ』松柏社, 2001年６月.（著書・共著：総頁数201頁のうち34頁［pp. 13-46］担当）

棚瀬　明彦

－「テキスト・データベースによる詩的語彙の頻度とその分析 ― ヘルダーリンの「火」に関する語, Feuer と Flamme を中心に ― 」『言語文化論究』No. 14, pp. 51-60. 九州大学大学院言語文化研究院, 2001年７月.（論文・単著）

ミヒェル．ヴォルフガング

－「16・17世紀の日欧交流における医療と医薬品について」日本薬史学会 秋期大会　於：大坂, 2000年11月25日.（口頭発表・単独）

－「ケンペルの現代的意義」日蘭交流400周年記念国際シンポジウム　於：佐世保　2000年12月12日.（口頭発表　単独）

－『ドイツトラベル会話辞典』, 296頁, 郁文堂, 2001年３月.（著書・共著）

－「日本に関する二十の観察（1669年）」青山学院大学　於：東京, 2001年４月７日.（口頭発表・単独）

－“On the Reception of Western Medicine in Seventeenth Century Japan”『東と西の医療文化』（吉田忠, 深瀬泰旦編）京都　思文閣出版, 412～426頁. 2001年５月.（論文・単著）

－「大英図書館に発見されたケンペルによる灸所鑑の翻訳草稿について」日本医史学　第102回大会　於：仙台, 2001年９月30日.（口頭発表・単独）

松原　孝俊

－「台湾・朝鮮・満州に設立された日本植民地期各種図書館所蔵日本古典籍の書誌的研究」pp. 241. 2001年３月.

－「座談会：ソウル大学所蔵合巻を中心に」『国文

学』第46巻７号，pp6-27．2001年６月．

藤崎　睦男

－「方言と差別語 ── *Huckleberry Finn* における言葉の二面性」『言語文化論究』No. 13，pp. 15-24. 九州大学言語文化研究院，2001年２月．（論文　単著）

小谷　耕二

－"Willie Morris, *My Dog Skip*" 南雲堂，2000年11月．（教科書・共編注）

－"Studies of Southern Literature of America in Japan, 2000"『北九州市立大学文学部紀要』第62号，pp. 1-25. 北九州市立大学，2001年８月．（書誌：共著）

阿部　吉雄

－「ディエゲーシスからミメーシスへ(5)疑似ミメーシスとしての書簡体小説（ゲーテの『若きヴェルターの苦悩』）」『言語文化論究』No. 13，pp. 65-78. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月．（論文・単著）

高橋　　勤

－「ソローの牢獄　── 19世紀アメリカにおけるリベラリズムと文学」『言語文化論究』No. 13，pp. 25-41．九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月．（論文・単著）

－「自由の攻防：奴隷解放運動とコンコード」九州アメリカ文学会シンポジウム「エマソンとその時代」於：福岡大学，2001年５月13日．（口頭発表・単独）

－『緑と生命の文学 ── ワーズワス，ロレンス，ソロー，ジェファーズ』松柏社，2001年６月．（著書・共著）

西山　　猛

－「古代漢語『是』字中的繫詞的産生與指示代詞的發展」『言語科学』36，pp. 113-119．九州大学大学院言語文化研究院言語研究会，2001年２月．（論文・単著）

－「官話方言に継承されなかった動詞『話』について」平成13年度九州中国学会，於：琉球大学，2001年５月．（口頭発表・単独）

中里見　敬

－「清末民初，文言小説の語り：『玉梨魂』を例に」中国古典小説研究会2000年大会，於：福岡市しかのしま苑，2000年８月．（口頭発表・単独）

－「中国文学研究における理論の政治学（ポリティクス）」中国文化研究会，於：九州大学，2001年４月20日．（口頭発表・単独）

－リディア・リウ著「『中国新文学大系』の成立」『言語科学』36，pp. 121-147．九州大学大学院言語文化研究院言語研究会，2001年２月．（翻訳・単著）

－リディア・リウ著「ホモ・エコノミクスと小説的リアリズムの問題」『言語文化論集』13，pp. 203-229. 九州大学大学院言語文化研究院，2001年２月．（翻訳・単著）

－リディア・リウ著「文化と国粋を再考する」『言語文化論集』14，pp. 185-204．九州大学大学院言語文化研究院，2001年７月．（翻訳・共著）

－「やさしい読み物　陳平原「神田書肆街」1」『中国語』499，pp27-29．内山書店，2001年８月．（教材・訳注・単著）

－「やさしい読み物　陳平原「神田書肆街」2」『中国語』500，pp54-56．内山書店，2001年９月．（教材・訳注・単著）

－「やさしい読み物　陳平原「神田書肆街」3」『中国語』501，pp56-58．内山書店，2001年10月．（教材・訳注・単著）

－「やさしい読み物　陳平原「神田書肆街」4」『中国語』502，pp27-29．内山書店，2001年11月．（教材・訳注・単著）

留学生センター（言文兼任）

板橋　義三

－「古代日本語とオーストロネシア諸言語における一形態の同源性 ── その１：古代日本語」『比

較社会文化』第７巻　pp. 57-68. 九州大学大学院比較社会文化学府紀要，2001年３月.（論文・単著）

－「日本語の起源の探求における現在位置ーアルタイ諸言語（朝鮮語を含む）との関係」『言語科学』No. 36，pp. 92-112. 九州大学大学院言語文化研究科紀要　2001年２月.（論文・単著）

－「日本語の起源の探求における現在位置 ― オーストロネシア諸言語との関係」『語源研究』，20周年記念特別号，pp. 60～68. 日本語語源研究会，2001年10月.（論文・単著）

－「樺太アイヌ語の母音の長短と北海道アイヌ語のピッチアクセントの史的関係の解明(1)」『言語文化論究』No. 14，pp. 87-103. 九州大学大学院言語文化研究科，2001年７月.（論文・単著）

－「日本語の起源の探求における現在位置 ― アルタイ諸言語（朝鮮語を含む）との関係」「言語研究」日本言語学会機関誌，2001年10月.（報告書・単著）

－「日本語の系統：回顧と展望 ― アルタイ諸言語（朝鮮語を含む）と日本語」日本言語学会基調講演　於：名古屋学院大学，2000年11月（講演・単独）